



園だより

2024年1月 取手幼稚園

新年早々、大きな災害のニュースが飛び込んできました。災害はいつ起こるか分からないという当たり前のことを改めて痛感したお正月でした。次々に明らかになる被災地の様子にこれ以上の被害が大きくならないことを願い、今なお大変な状況にある方々、悲しみの中にある方々、救援にあたっている方々を覚え、祈りたいと思います。

3学期がスタートしました。例年より暖かい日が続いていますが、この時期は園庭に霜柱や氷が張ったり、雪が降ったり、子どもたちにとって魅力的な季節です。この時期ならではの絵本を読んだり歌を歌ったりしながら、そして寒さの中の、園庭の畑のキャベツやプランターに植えたチューリップの芽の育ちに喜びや感動を貰って冬の季節を楽しく過ごしたいと思います。

〈園長小林路津子〉

園主題 『いっしょに生きていく』

年間の主題『ともにつむぎだす ～希望の中で～』

1月のねらい『いっしょに やってみたい』

〈保育の願い〉

ばらぐみ	① 伝承遊びやお正月の遊びに関心を持ち、友達と一緒に楽しむ。 ② 冬の冷たさを身体で感じ、不思議さや面白さを伝えあい、調べたり試したりする。
すみれぐみ	① 伝承遊びやお正月の遊びにも関心を持ち、新しい遊びをじっくり見たり、取り組んだりする。 ② 冬の冷たさを身体で感じ、不思議さや面白さを伝えあい、調べたり試したりする。
たんぽぽぐみ	① 友達や保育者に自分の思いを言葉で表現しお互いに聞き合う。 ② 冬の自然の不思議を感じ、触れながら遊ぶ。
ももぐみ	① 友達の真似をしたりされたりして遊ぶ楽しさを感じる ② 冬の自然の中で身体を思い切り動かして遊ぶ楽しさを感じる
すずらんぐみ	① 友達の真似をしたりされたりして遊ぶ楽しさを感じる ② 走ったり跳んだりしながらのびのびと身体を動かす
つぼみぐみ	① 友だちや保育者と一緒にいることを喜び、関わり合う ② 自分でやってみようとするが増える

〈1月の予定〉

4日(木)	2号・3号認定児始業	17日(水)	ありんこくらぶ
8日(月)	成人の日(休園日)	24日(水)	体操の日(幼児組)
9日(火)	1号認定児始業		ありんこくらぶ
	3学期始業式(幼児組)	26日(金)	乳児組保育参観
10日(水)	体操の日(幼児組)	29日(月)	お誕生会(幼児組)
	ありんこくらぶ	31日(水)	英語の日(幼児組)
17日(水)	英語の日(幼児組)		ありんこくらぶ

〈クリスマス献金のご報告〉

クリスマス献金に思いを寄せてくださりありがとうございました。保護者の皆様と職員の献金を合わせて35,000円でした。事前にお知らせした団体の他、この度の能登半島地震被災地に送りたいと思います。

- ・能登半島地震被災地・・・(日本キリスト教団を通して募金します)
- ・パレスチナ地方ガザの病院・・・(日本キリスト教団を通して募金します)
- ・ケアサポート福祉の里へ・・・(取手市小文間にある福祉施設です)
- ・特別養護老人ホーム水彩館・・・(取手市小文間にある福祉施設です)
- ・PLSスマイルクラブほほえみ(取手市小文間にある福祉施設です)

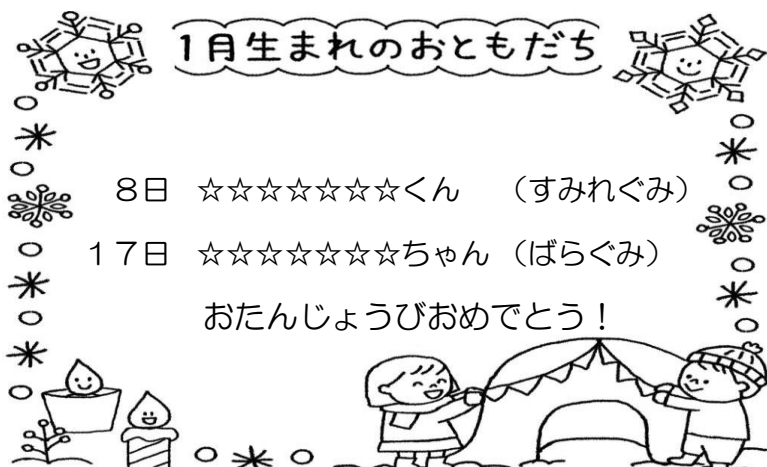
〈園バスの運転手について〉

園バスのF運転手は少し時間をかけて治療することになりました。一日も早い回復を祈ります。F運転手が療養中、三昇交通のYさんに帰りの園バスの運転を担っていただくことになりました。朝はA職員が運転します。

1月の聖句

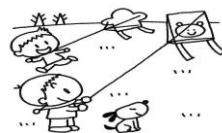
人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。

マタイによる福音書7章12節





クラスみにみに通信



《ばらぐみ》

クリスマスページェントでは子どもたちの立派な姿を見ていただきました。それぞれが自分に与えられた役に自信と誇りを持ち、精一杯演じることが出来たと思います。嬉しかったのは練習をとて楽しんでいたこと。毎日練習していたので「今日は練習しなくていいよ。みんなの好きなことやろう」と私が言うと「えー！練習したい」と言って練習をしたことがありました。みんなが自分のうただけでなく他のお友達のうたも覚えて過ごしました。春には小学校入学を控えた3学期、期待と不安からナーバスになる時期でもあります。本当に時間が足りないと思うばかりですができるだけたくさんの「楽しいこと」を探して日々を大切に過ごしていきたいと思います。

《すみれぐみ》

年末年始はお子様とどのように過ごされたでしょうか。子どもたちからお話を聞くのが楽しみです。ページェントにお越し頂きありがとうございました。すみれ組は、天使と羊飼いの役でした。それぞれの役がどのような役なのか、真剣に話を聞き自分のやりたい役を決めました。それぞれの役割は小さいものでも、とても大切でしたね。衣装を身にまとい、とても張り切る姿がありました。みんなに「今日は衣装どうする？」と聞くと「もちろん着るでしょ！」と練習の時からやる気満々でした。お友だちと一緒に台詞を言ったり、繰り返し練習をしたりする中で、お話の理解を深めていく中でどんどん自信を持って演じることが出来るようになりました。また、ばらぐみさんの堂々とした姿に目を輝かせ、会話の中では「ばらになったらマリアやりたい」「星かっこいいな」などなど年長組への期待と憧れでいっぱいでした。ページェント数日前は体調が優れないお友達もいて、お休みも多く心配していましたが、当日はクラス全員で聖誕劇に参加することができ、とても嬉しく思いました。それと同時に子どもたちの成長を感じ感動しました。大成功でした！！ 本年も少しずつ成長していく子どもたちの姿を、1日1日大切に见守っていききたいと思います。

《たんぽぽぐみ》

寒暖差の激しさで、体調不良の子も多く、心配した月前半でした。しかしその中で、クリスマスページェントの練習などは、子ども達も楽しく取り組み、保護者の皆様のご協力などもありながら、とても順調に進みました。お陰様で本番は、全体は勿論、一人ひとりが精一杯全力で頑張り、とても良く出来ていて、やり遂げた自信にも繋がった様に感じました。また、クラスの中でも小さな変化があり、今まであまり関わらないお友達とも自ら「遊ぼう」や「仲間に入れて」と、声を掛けあい、互いに遊びを共有し、発展させて楽しめる様にもなって来ました。保育者は見守るだけで、子ども達自身が安心 安全に楽しく活動が出来るようになり、益々成長を感じ嬉しかったり、ちょっぴり寂しかったり（笑）を感じた一カ月でした。

《も も ぐ み》

もも組は今パズルやカード遊びが流行っています。3ピース完成するのが精一杯だった子ども達。1人の子が「できたー！」と言い保育者に完成したパズルを喜んで見せている姿を見て他の子をやりたくなり難しいパズルにも挑戦するようになりました。なかなか出来ずちょっと怒ながら「これどこ!？」と保育者に聞くなどして、諦めずに完成するまで頑張っています。毎日のように遊び、大体のピースの場所を覚えてくると、今度は出来なくて悔しい思いをしている子の手伝いをするようになりました。やってあげたい気持ちが強くて時々おせっかいになってしまうこともあります。子ども達の気持ちを受け止めながら相手の気持ちにも気づけるように言葉を掛けています。カード遊びはお友達に負けないように子ども達なりに知恵を振り絞って進めています。その姿を見て可愛らしいと思い成長を感じます。

《す ず ら ん ぐ み》

先月はクリスマスに向けて制作をしたり、サンタさんの絵本を読んだりして当日を待ち遠しく思いました。園でも乳児組でクリスマス会をして、みんなでマジックショーを見たり、スケッチブックシアターを見て、「すごい!」「あれ?」等言葉を発したり、笑顔で拍手したり、とても楽しい時間を過ごしました。サンタさんが登場すると怖がる子どもちらほらいましたが、あれ? プレゼントくれるの? いい人なの? みたいな興味から近づき、笑顔でプレゼントをもらいお礼まで言っていました。写真もニコニコで撮れて、怖がっていたはずのサンタさんに、すすんで膝の上に座る子どもいましたよ(笑)ご家庭でのクリスマスもとても楽しく過ごしたようで「あのね! サンタさんがね～」という会話で大盛り上がりでした。11月はまだサンタさんという存在が曖昧な子どもたちでしたがクリスマスにはサンタさんで頭がいっぱいのようなようでした。年末年始でお休みになり、次子どもたちに会うときはどんな話、どんな成長を見せてくれるのかとても楽しみです!今年もどうぞよろしくおねがい致します。

《つ ぼ み ぐ み》

クリスマス製作で、ガーランドを作りました。メインはシール貼りで、沢山貼りました。月齢の高い子は、自分で剥離紙から上手に剥がしてぺたぺた貼っていきます。まだ、月齢が低い子達は、保育者が剥離紙を少し歪ませて指先まで持っていくと、シールをつまんで剥離紙に貼ろうとします。でも、指から指にひっついてシールが行き来してしまうのです。それで、保育者が手を添えて、子どもの手を裏返すようにしてつけたり、色画用紙をシールの近くまで持って行って自分で貼れたような感覚を味わえるようにしたりしています。今は、剥離紙から剥がす事が楽しいようで、指でつまんで剥がすと、保育者ににこっと笑って見せてくれます。1月は洗濯ばさみ、マジックテープの手作り玩具等や、正月にちなんだ簡単な福笑い、買い物袋のたこ揚げなどで正月気分を味わっていきたいと思います。

※ Web配信の「園だより」では、個人情報保護の観点から、一部のお名前の表記を伏せ字(☆☆☆☆☆☆)やイニシャルのみとさせて頂いております。